

# Real Match Assistant マニュアル

## 事前準備編 (Ver.1.2)

富士フイルム株式会社



# 目次

<b>1. はじめに</b> .....	<b>1</b>
1-1. 基本用語	
1-2. Real Match Assistant とは	
1-3. RMA ソフトウェアの構成物	
1-4. ご用意頂くもの	
<b>2. 事前準備</b> .....	<b>4</b>
2-1. 概略フロー	
2-2. ソフトウェアのインストール	
2-2-1. パソコン条件の確認・インストール準備	
2-2-2. ScanUtility のインストール	
2-2-3. ScanUtility のネットワーク設定	
2-2-4. Real Match Assistant のインストール	
2-3. 作業用フォルダの設定	
<b>3. アンインストールする場合</b> .....	<b>28</b>
<b>4. 付録</b> .....	<b>32</b>



# 1. はじめに

本編では、Real Match Assistant（以下、RMA）ソフトウェアを操作する上で、必要な準備について説明します。

## 1-1. 基本用語

本書で使用する基本用語を説明します。

表 1. 基本用語

用語	説明
プロジェクト	1つのプロファイルを生成するための情報一式
原稿データ	実際に印刷に使用する CMYK PDF/TIFF 形式の原稿データ
色見本	原稿データの色見本となる印刷物
色見本プロファイル	色見本の色味を再現目標としたプロファイル
プリンタープロファイル	プリンターの特性を記載したプロファイル
デバイスリンクプロファイル	色見本プロファイルとプリンタープロファイルを合わせたプロファイル
ScanUtility	富士ゼロックス株式会社製 POD プリンター付属のスキャナドライバ

## 1-2. Real Match Assistant とは

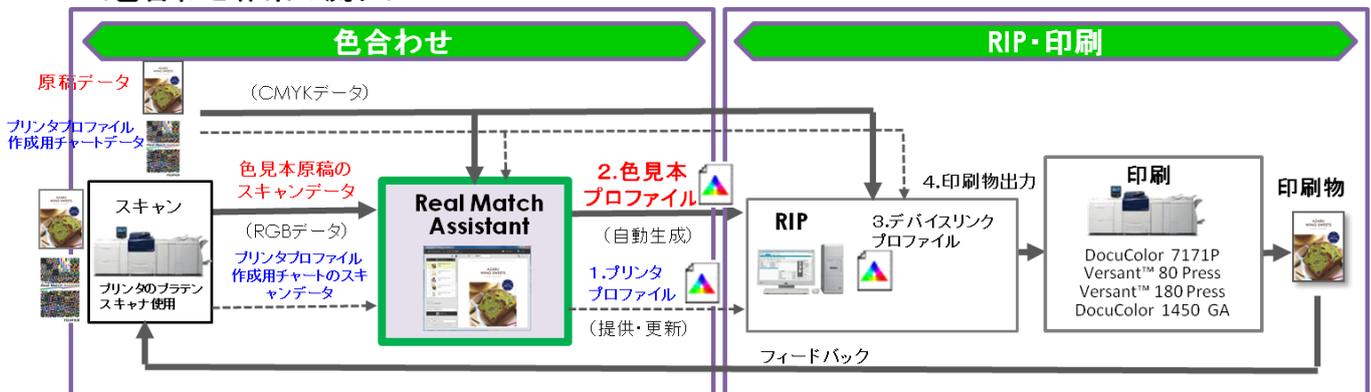
RMA とは、色見本となる印刷物（以下、色見本）をスキャナ入力することで、印刷物の色合わせを簡単に行うことができるカラーマネジメントソフトウェアです。

RMA ソフトウェアは、色見本プロファイルとプリンタープロファイルの2種のプロファイルを作成します。

RMA は、RMA ソフトウェアをインストールしたパソコンと、作成した色見本プロファイルとプリンタープロファイルに基づき、印刷物を作成する富士ゼロックス株式会社製プリンター（以下、POD プリンター）から構成されます。作業フローの概要は以下の通りです。

1. プリンタープロファイルの作成（POD プリンター立ち上げなどの度に更新することを推奨）  
プリンタープロファイル作成用チャートを POD プリンターから出力し、これを POD プリンターのスキャナでスキャンしたスキャンデータとプリンタープロファイル作成用チャート CMYK データの2つを RMA ソフトウェアに入力し、プリンタープロファイルを自動生成します。
2. 色見本プロファイルの作成  
色見本を POD プリンターのスキャナでスキャンしたスキャンデータと原稿データの2つを RMA ソフトウェアに入力し、色見本プロファイルを自動生成します。
3. デバイスリンクプロファイルの作成  
POD プリンター Print Server 内で、上記色見本プロファイルとプリンタープロファイルを合わせたデバイスリンクプロファイルを作成します。
4. 印刷物出力  
原稿データを上記デバイスリンクプロファイルで処理することにより、色見本に近い色再現をした印刷物を作成することができます。

### <色合わせ作業の流れ>



※出力した印刷物の色合わせ精度が不十分な場合、「フィードバック」機能により色合わせ精度をさらに向上できる場合があります。

※上記フィードバック機能でも色合わせ精度が不十分な場合は、POD プリンター Print Server 搭載の色調修正機能か、あるいは貴社通常の手順（PhotoShop 使用など）により色調修正をお願い致します。

### 1-3. RMA ソフトウェアパッケージの構成物

RMA ソフトウェアパッケージには以下の物が入っています。

表 2. RMA ソフトウェアパッケージの構成物

構成物	説明
DVD	RMA ソフトウェアのインストーラおよびマニュアル事前準備編が入っています。
ライセンスシート	ソフトウェアを使用可能な状態にするライセンス ID を記載しています。
製品情報	製品パッケージ内容、ソフトウェアのインストール、製品に関する情報を記載しています。

### 1-4. ご用意いただくもの

ご用意頂きたいものは以下のとおりです。

表 3. ご用意いただくもの

ご用意いただくもの	仕様
プリンター	以下の POD プリンターに対応しています。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ DocuColor 7171 P</li><li>・ Versant 80 Press/Versant 80 Press(Model-2)</li><li>・ Versant 180 Press</li><li>・ DocuColor 1450 GA/DocuColor 1450 GA(Model-EX)</li></ul> POD プリンター付属のスキナドライバ「ScanUtility」を使用します。
パソコン	以下の仕様を満たすパソコンおよびモニタを御用意ください。 POD プリンター-Print Server 内に RMA ソフトウェアをインストールすることは禁止しています。Print Server の動作に悪影響を与える可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ OS : Windows7 Professional SP1 64bit OS Windows10 Professional SP1 64bit OS</li><li>※32bit OS には対応していません。</li><li>※Windows7 の場合、Microsoft .NET Framework Ver.4.5 以上がインストールされていることが必要です ( P.5 参照)。</li><li>・ CPU : 2GHz 以上</li><li>・ メモリ : 8GB 以上</li><li>・ HDD : 128GB 以上</li><li>・ モニタ解像度 : 1280 × 768 以上</li></ul>
原稿データ	CMYK PDF または TIFF (8 ビット) 形式の原稿データをご用意ください。特色、RGB には対応していません。PDF はフォントが埋め込まれていることが必要です。
色見本	原稿データの色見本となる印刷物をご用意ください。原稿データを拡大縮小せずに出した印刷物をご用意ください。 なお、色見本と原稿データの絵柄は一致している必要があります。一致していない場合は品質上の問題が発生する場合があります。また POD プリンター色再現域外の色を含む色見本は色合わせすることはできません。
(USB メモリ等)	RMA ソフトウェアをインストールしたパソコンと POD プリンター-Print Server 間でフォルダを共有化しない場合は、データをやり取りするための記録媒体をご用意ください。

## 2. 事前準備

### 2-1. 概略フロー

以下に示すフローで事前準備を行ってください。

表 4. 概略フロー

#	項目	概要
1	インストール (P.5~19 参照)	<p>1) RMA ソフトウェアをインストールするパソコンと POD プリンター-Print Server 間をネットワーク接続し、POD プリンター-Print Server 内にインストールされているスキャナドライバ「ScanUtility」をパソコンにインストールしてください。</p> <p>2) 「ScanUtility」の所定箇所に POD プリンター-Print Server の IP アドレスを設定してください。</p> <p>3) RMA ソフトウェアをパソコンにインストールしてください。</p> <p>4) パソコンをインターネットに接続し、RMA ソフトウェアのライセンス認証を行ってください。</p> <p>※ 1) ⇒ 3) ⇒ 4) の順序は変えないでください。</p>
2	作業用 RMA_WORK フォルダの作成とフォルダの共有化 (P.22~25 参照)	<p>1) RMA ソフトウェアをインストールすると、“C:¥ユーザー¥ (ユーザー名)”の下に、作業用フォルダとして、以下に示す RMA_WORK フォルダが自動生成されます。“C:¥ユーザー¥ (ユーザー名)”の下が適切でない場合は、任意の場所に移動してください。</p> <p>2) RMA_WORK フォルダをパソコンと POD プリンター-Print Server 間で共有化します (推奨)。</p> <p>RMA_WORK</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>├ プロジェクト</li> <li>├ 原稿データ</li> <li>├ スキャンデータ</li> <li>├ 色見本プロファイル</li> <li>└ プリンタープロファイル</li> </ul>
3	アンインストール (P.26~29 参照)	<p>1) RMA ソフトウェアをインストールしたパソコンをインターネットに接続し、ライセンス認証を解除します。</p> <p>2) RMA ソフトウェアをアンインストールします。</p> <p>※ 1) ⇒ 2) の順序は変えないでください。</p>

## 2-2. ソフトウェアのインストール

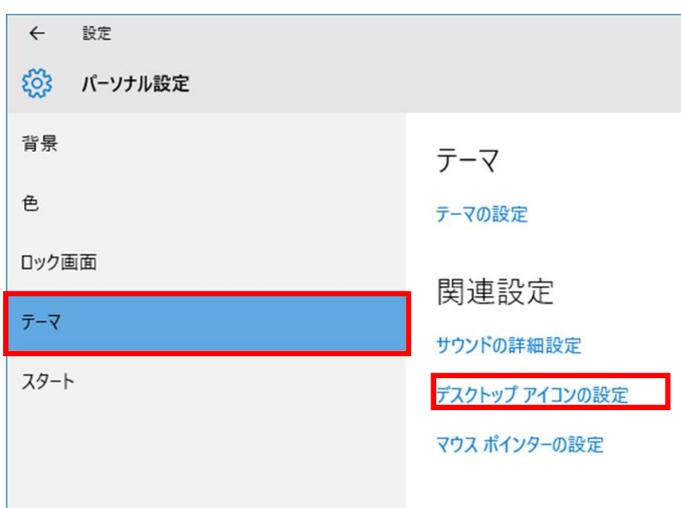
### 2-2-1. パソコン条件の確認・インストール準備

RMA ソフトウェアをインストールするパソコンのプログラム確認とインストール準備を行います。

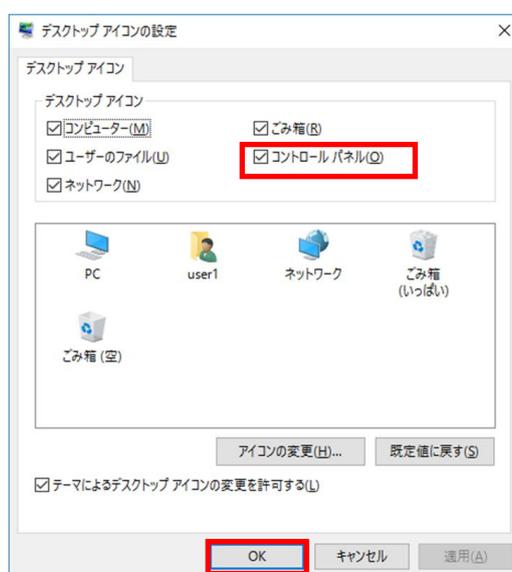
#### 1) Windows10 におけるコントロールパネル表示の方法 (Windows10 の場合のみ)

本書では、Windows7 における「コントロールパネル」を基に説明をしています。Windows10 において、Windows7 と同じ「コントロールパネル」をデスクトップ上に表示させる方法は以下の通りです。

1. マウスを画面中央に持って行き、右ボタンをクリック、「個人設定」をクリックしてください。
2. 以下のパーソナル設定画面で、「テーマ」を選択し、「デスクトップアイコンの設定」を選択してください。



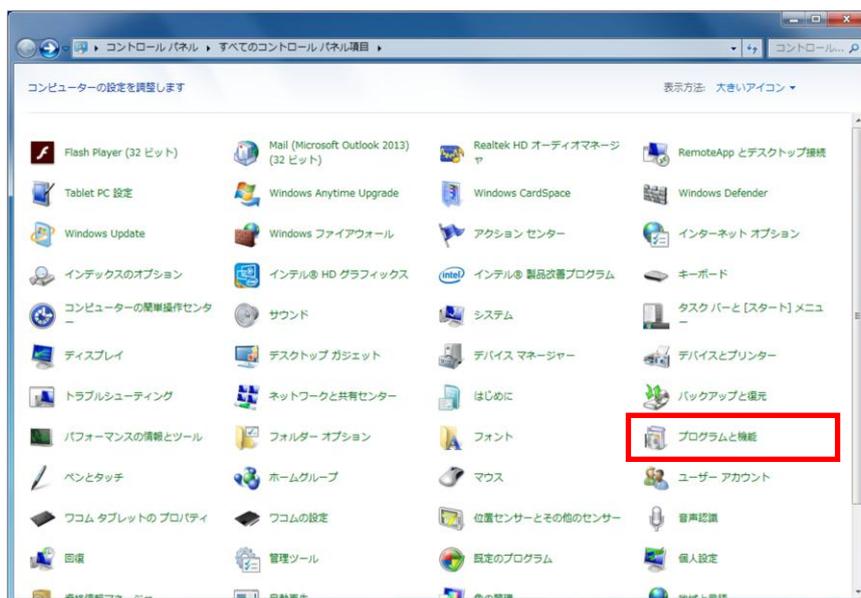
2. 「デスクトップアイコンの設定」の画面にて、「コントロールパネル」にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。合わせて、Windows7 と同じ操作を望む場合は「コンピュータ」、「ユーザーのファイル」などにチェックを入れておくと便利です。



3. デスクトップ上に「コントロールパネル」フォルダが作成されます。

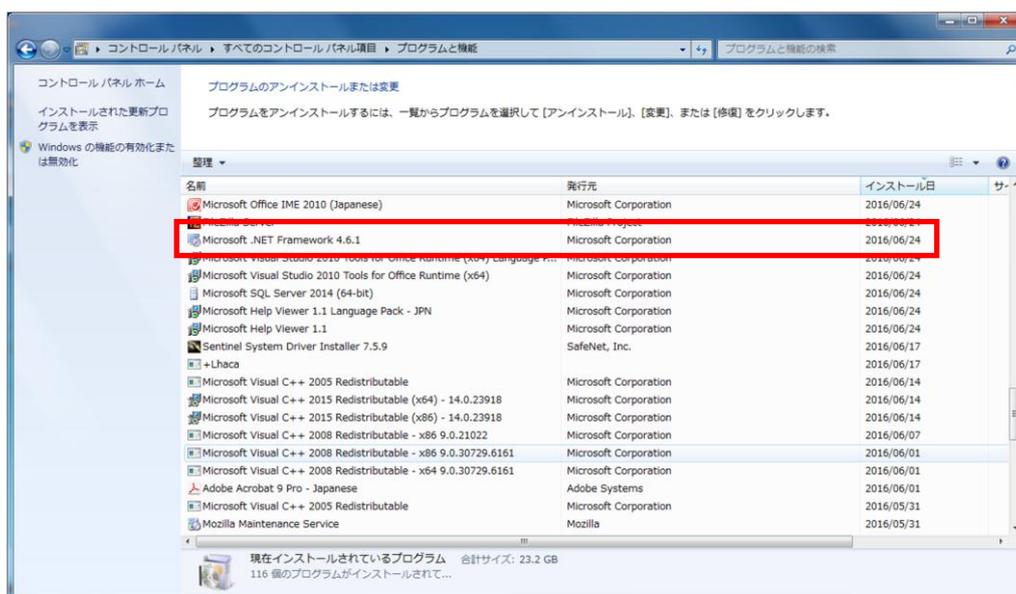
## 2) インストールされているプログラムの確認 (Windows7 の場合のみ)

1. 「コントロールパネル」を開き、右上にある表示方法プルダウンメニューで「大きいアイコン」を選択。「プログラムと機能」をクリックしてください。



2. 以下のプログラムの存在を確認してください。以下のプログラムが存在しない場合、RMA ソフトウェアのインストール時、以下のプログラムのインストール指示が出ます。ただし、インストールした場合、パソコン内に本プログラムの Ver.4.0~4.4 が存在する場合は Ver.4.5 をインストールすることで上書きされ、既にパソコン内にインストールされているアプリケーションが動作しなくなる場合があります。ご注意ください。

- Microsoft .NET Framework Ver.4.5 以上



### 3) ユーザーアカウント機能のオフ

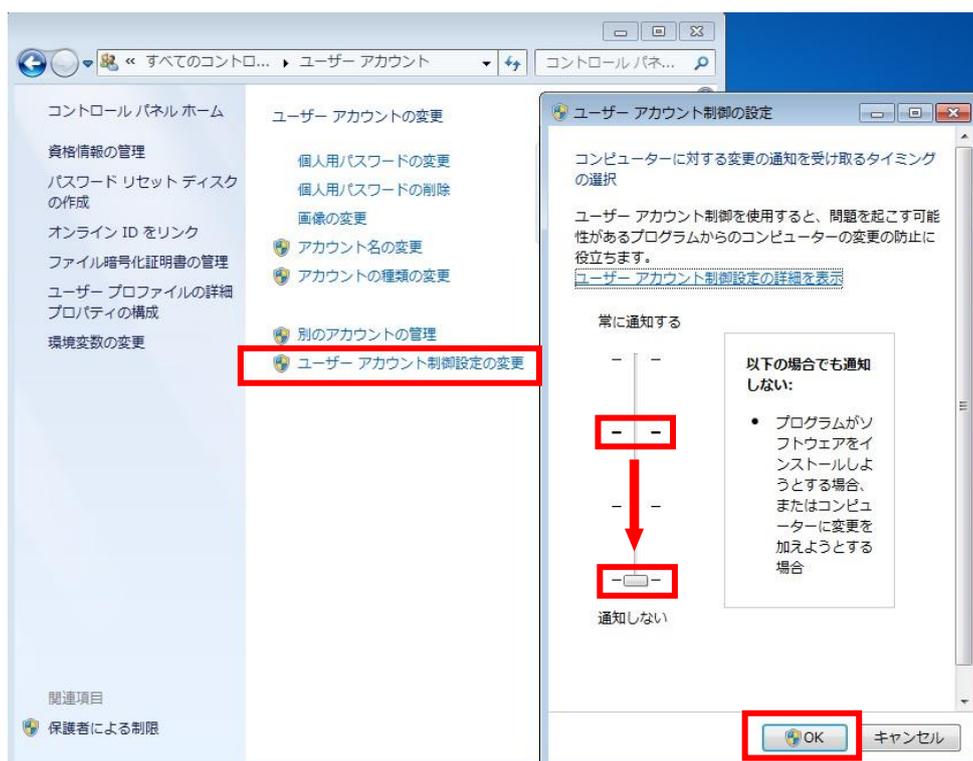
インストール時、本機能をオフにすることをお勧めします。

インストールされるソフトウェアはスキャナ等と双方向通信を行うため、この機能がオンになっているとインストールに必要な情報が遮断され、インストールの妨げとなる場合があります。

インストール作業終了後、元に戻しますので現在の設定値をメモしておいてください。

1. 「スタート」⇒「コントロールパネル」⇒「ユーザーアカウント」⇒「ユーザーアカウント制御設定の変更」をクリックしてください。

2. 「ユーザーアカウント制御設定の変更」画面左側のスライドバーを「通知しない」に設定し、「OK」ボタンをクリックしてください。



### 4) ウィルスチェックソフトウェアのオフ

インストール時、本機能をオフにすることをお勧めします。

ウィルスチェックソフトウェアのファイアウォール機能などが RMA ソフトウェアのインストールの妨げになる場合があります。1 あるいは 2 の対応を行ってください。

インストール作業終了後、元に戻しますので現在の設定値をメモしておいてください。

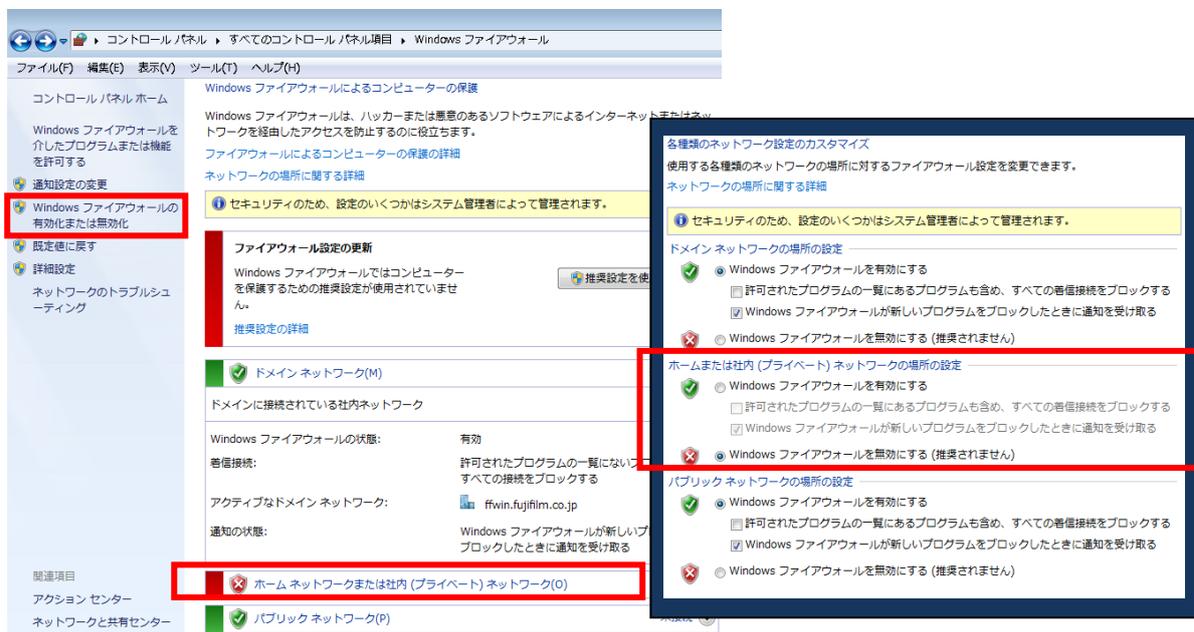
1. Symantec Endpoint Protection 等、一時的に機能を無効にできるソフトウェアをご使用の場合 RMA ソフトウェアインストール時、一時的に無効にしてください。Symantec Endpoint Protection の場合の手順を以下に示します。お客様ご使用のアンチウイルスソフトウェアのマニュアルをご確認の上、設定してください。

デスクトップ右下アイコン、Symantec Endpoint Protection を右クリックし、Symantec Endpoint Protection を無効にし、ソフトウェアを立ち上げます。無効にすることでエラー表示になることを確認してください。有効に戻す際も同様の手順で設定します。



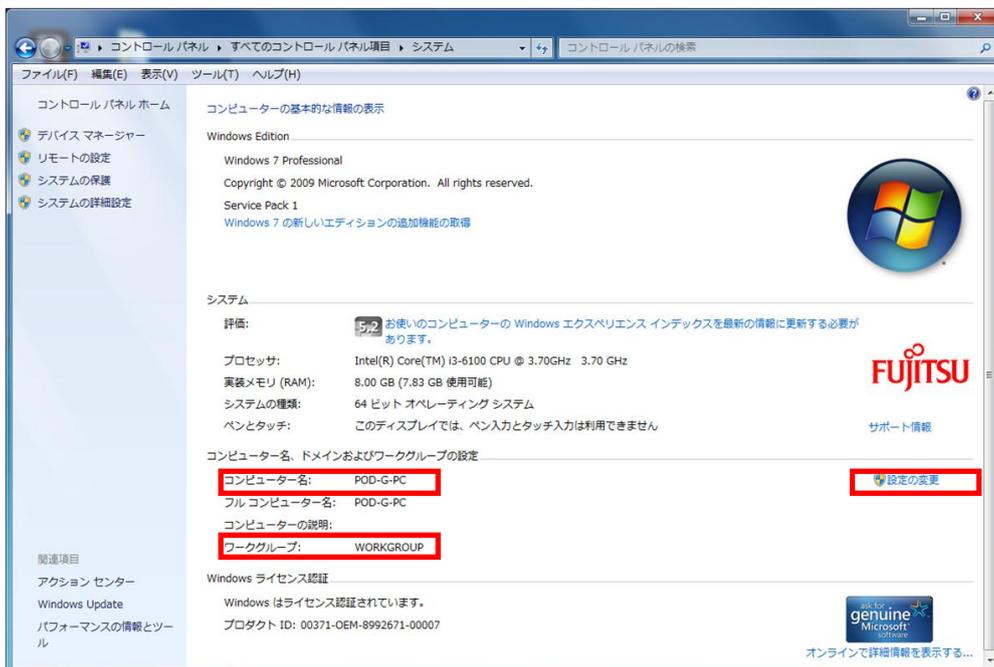
## 2. McAfee Security Scan Plus のようなファイアウォール機能を WindowsOS に依存するソフトウェアの場合

Windows ファイアウォール設定のプライベートネットワークのみ無効にして対応してください。RMA ソフトウェアインストール後、無効を解除して下さい。但し、ファイアウォール機能自身、双方向通信を阻害する場合があるため、万が一 RMA ソフトウェアとスキャナとの通信に不具合が生じた場合は、一時的にファイアウォール機能をオフにしてください。

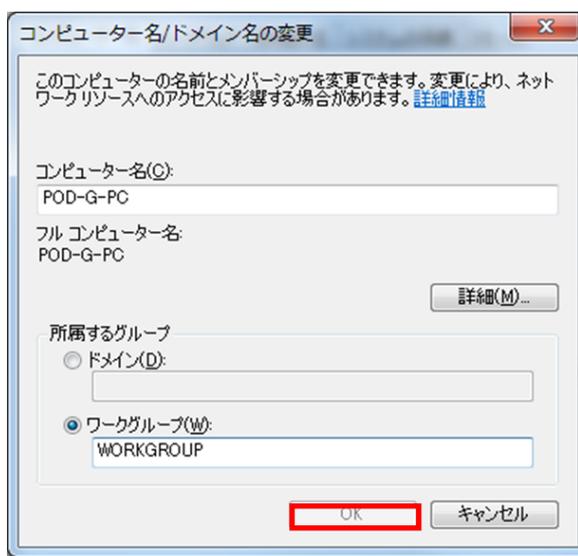
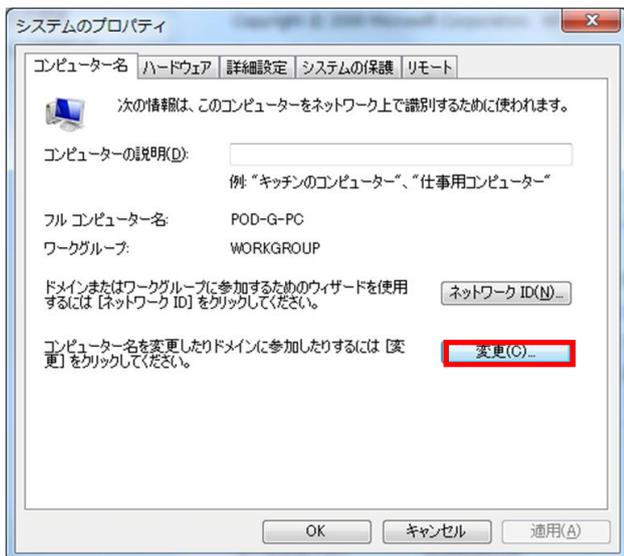


## 5) コンピュータ名、ワークグループ名、ドメイン名の確認

1. 「スタート」⇒「コントロールパネル」⇒「システム」をクリックください。コンピュータ名、ワークグループ名、ドメイン名に全角文字を使用している場合は、半角文字に変更してください。



2. コンピュータ名、ワークグループ名、ドメイン名を変更する場合は、上記画面で「設定の変更」をクリックしてください。「システムのプロパティ」画面で「変更」ボタンをクリックし、「コンピュータ名/ドメイン名の変更」画面でコンピュータ名、ワークグループ名、ドメイン名を変更してください。変更後、「OK」ボタンをクリックし、「システムのプロパティ」画面に戻って、「OK」ボタンをクリックしてください。

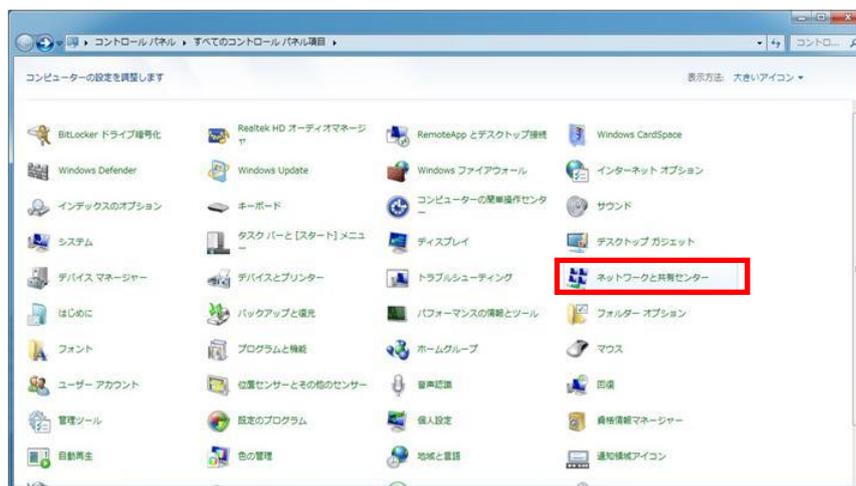


## 2-2-2. ScanUtility のインストール

RMAソフトウェアをインストールするパソコンとPODプリンター Print Serverをネットワークで接続してください。PODプリンター Print Server内にインストールされているスキャナドライバ「ScanUtility」をパソコン内に取り込みます。

### 1) Print Server IP アドレスの確認

1. PODプリンターPrint Serverにて、コントロールパネルを開き、右上にある表示方法プルダウンメニューで「大きいアイコン」を選択。「ネットワークと共有センター」をクリックしてください。



3. Windows7の場合、「ローカルエリアの接続」をクリックしてください。  
Windows10の場合、「イーサネット」をクリックしてください。

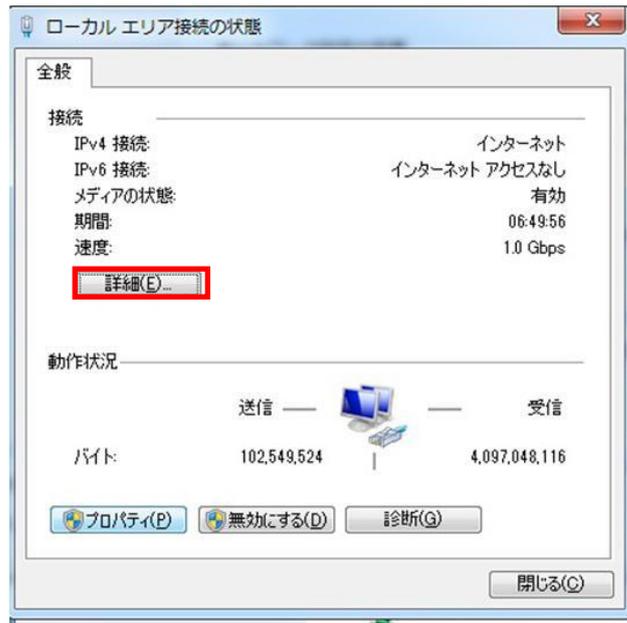


Windows7の場合

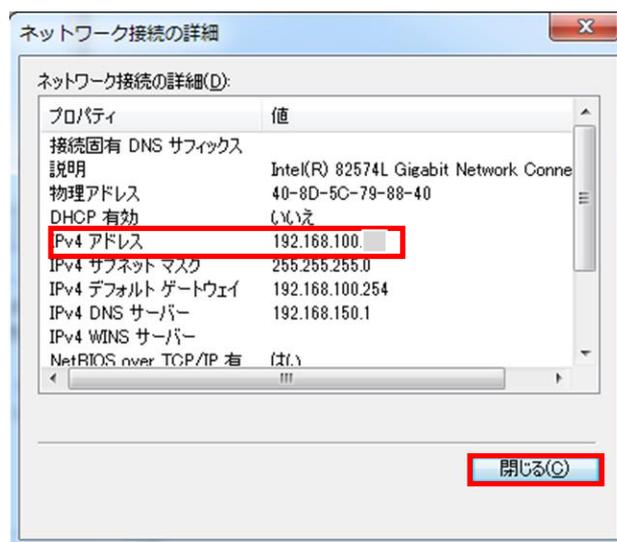


Windows10の場合

3. 「詳細」を選択してください。



4. IPV4 アドレスの欄に IP アドレスが表示されます。

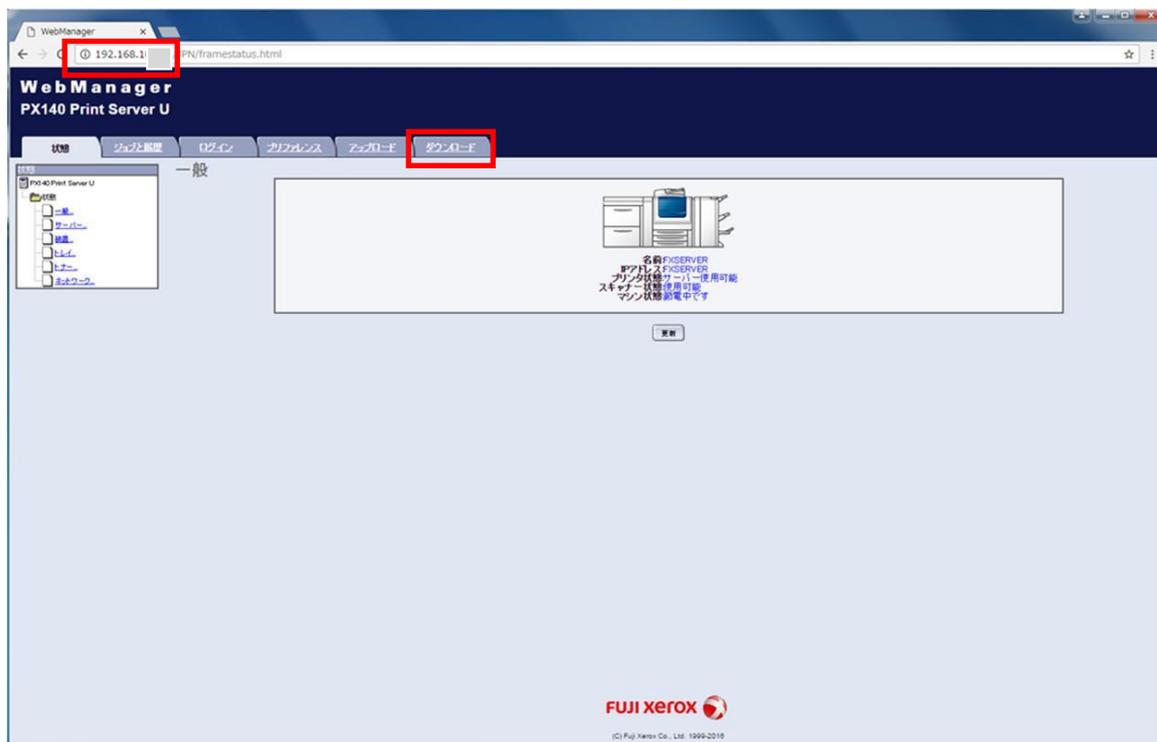


## 2) ScanUtility のインストール

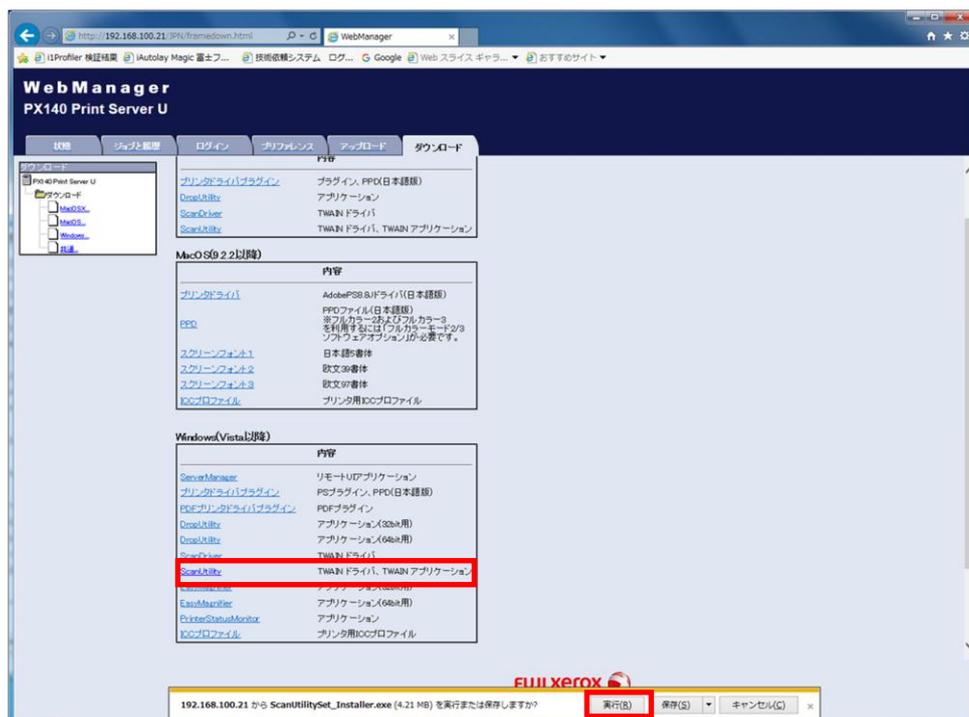
以下の UI 画面は一例です。詳細は富士ゼロックス株式会社提供の該当商品のマニュアルをご覧ください。

### <PX Server (DocuColor 1450 GA/DocuColor 7171 P) の場合>

1. RMA ソフトウェアをインストールするパソコン上で、Internet Explorer などのブラウザを立ち上げ、上記 Print Server の IP アドレス (P.10) を指定し、以下のサイトを開き、「ダウンロード」タブをクリックしてください。



2. 「Window 版 ScanUtility」をクリックし、画面下に表示される画面にて「実行」ボタンをクリックしてください。

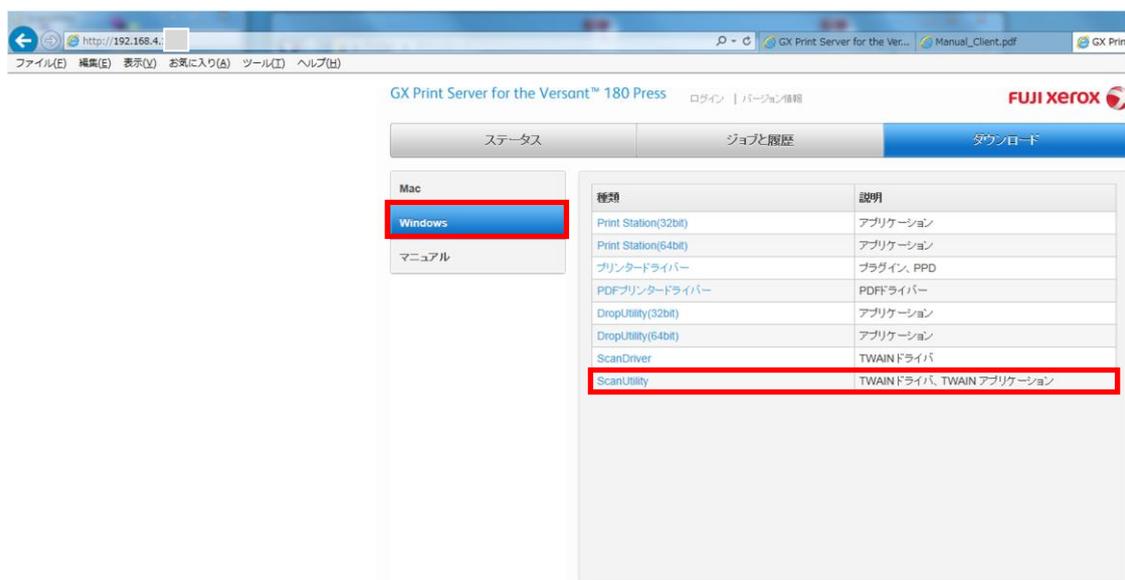


## <GX Server (Versant 80 Press、Versant 180 Press) の場合>

1. RMA ソフトウェアをインストールするパソコン上で、Internet Explorer などのブラウザを立ち上げ、上記 Print Server の IP アドレス (P.10) を指定し、以下のサイトを開き、「ダウンロード」タブをクリックしてください。



- 2.1. 「Windows」 タグをクリックし、「ScanUtility」を選択してください。

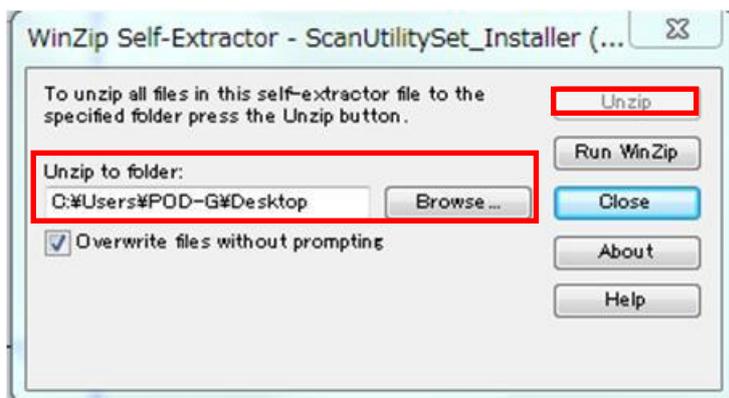


- 2.2. 「実行」 ボタンをクリックしてください。

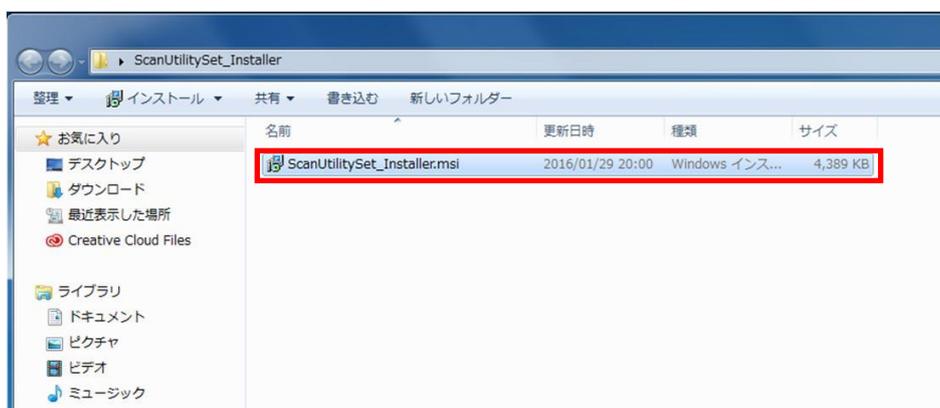


以下、共通。

3. 以下の画面が表示されますので、デスクトップなどの保存先を指定し、「Unzip」ボタンをクリックしてください。



4. 指定した保存先に「ScanUtilitySet\_Installer」フォルダが自動生成されます。フォルダの中に生成された「ScanUtilitySet\_Installer.mci」をダブルクリックしてください。



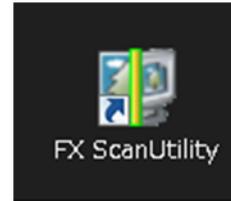
5. 以下の画面が表示されます。本画面以降、全ての画面で「Next」ボタンをクリックしてください。最後に「close」ボタンをクリックすれば完了です。(DocuColor 1450 GA の場合)



6. インストールが完了すると、デスクトップ上に下図左側の「ScanUtility」実行アイコンが表示されます。DocuColor 7171P も同様です。なお、Versant80P/180P (GX Print Server) の場合は、下図右側の「FXScanUtility」実行アイコンが表示されます。



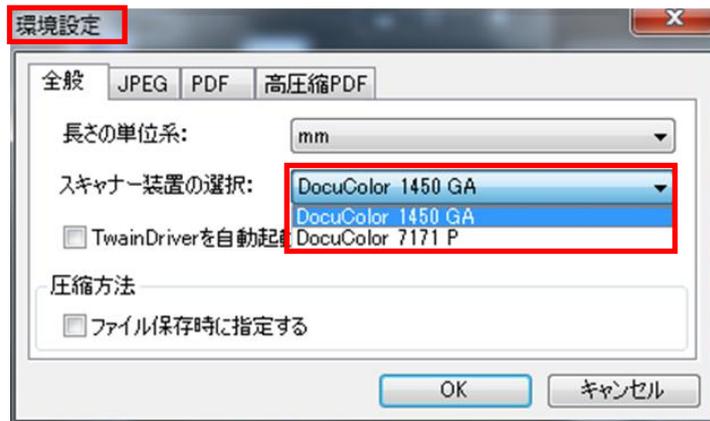
DocuColor 1450GA/7171P (PX Print Server)



Versant80P/180P (GX Print Server)

※なお、使用する POD プリンターの「ScanUtility」をインストールしてください。同一パソコン内に複数機種種の POD プリンターの RMA ライセンスを取得する場合、ライセンス取得する POD プリンター全ての「ScanUtility」あるいは「FXScanUtility」をインストールしてください。

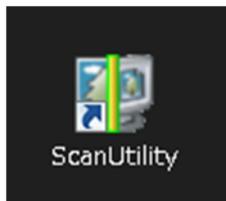
DocuColor 1450GA と DocuColor 7171P 用の2つの「ScanUtility」をインストールした場合は、上記実行アイコンをダブルクリックし、「ScanUtility」ダイアログの環境設定を参照し、2つの POD プリンターが見えることを確認ください。なお、PX PrintServer の場合は、「Print Server PX スキャン」ダイアログ、GX PrintServer の場合は、「Print Server スキャン」ダイアログを閉じないと、環境設定画面は開きません。



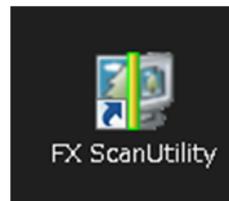
### 2-2-3. ScanUtilityのネットワーク設定

以下のUI画面は一例です。詳細は富士ゼロックス株式会社提供の該当商品のマニュアルをご覧ください。

1. デスクトップ上にある以下のショートカットアイコンをダブルクリックしてください。

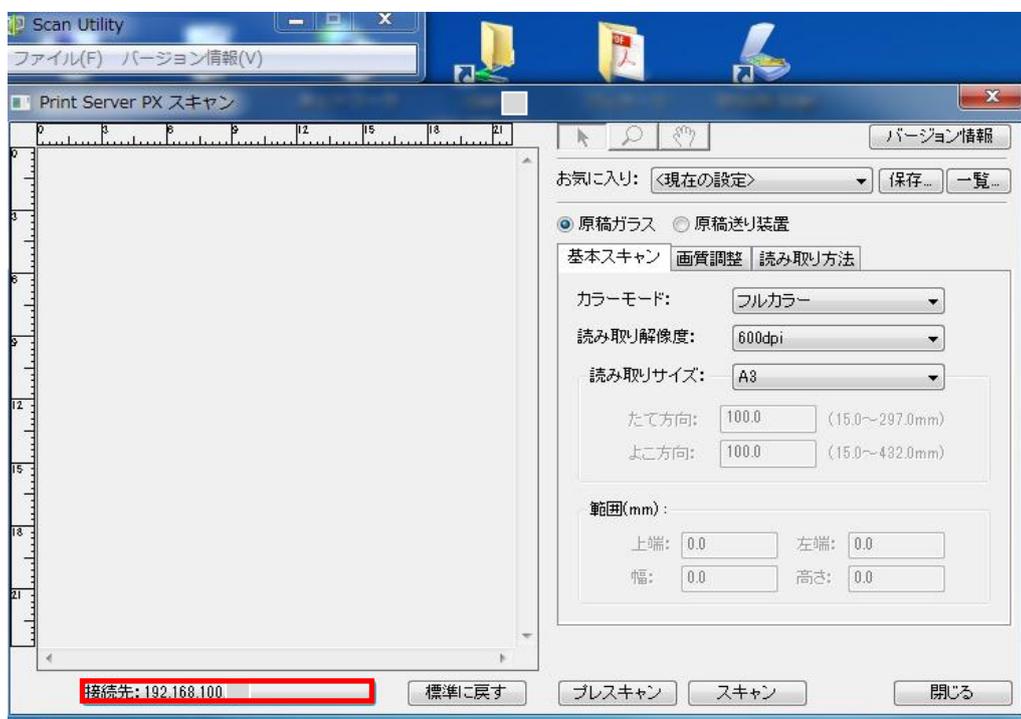


DocuColor 1450GA/7171P (PX Print Server)

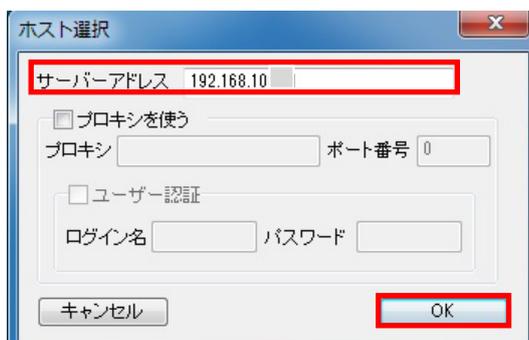


Versant80P/180P (GX Print Server)

2. PX Print Serverの場合、「Print Server PX スキャン」ダイアログ、GX Print Serverの場合、「Print Server スキャン」ダイアログの「接続先」をクリックしてください。



3. [サーバーアドレス] に Print Server の IP アドレス (P.9 参照) を入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。



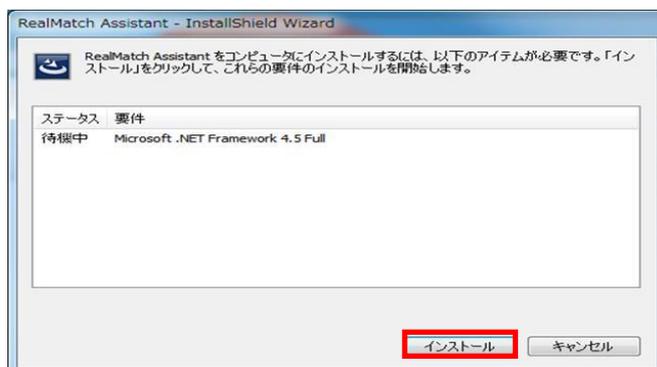
※同一パソコン内で同一機種の複数の POD プリンターを使用する場合は、上記 Print Server の IP アドレスを切り替えてスキャンしてください。

## 2-2-4. Real Match Assistant ソフトウェアのインストール

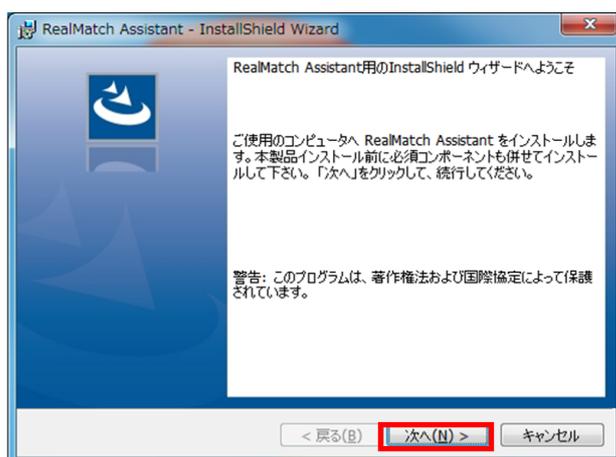
RMA ソフトウェアをインストールするパソコンをインターネットに接続してください。

### 1) ソフトウェアのインストール

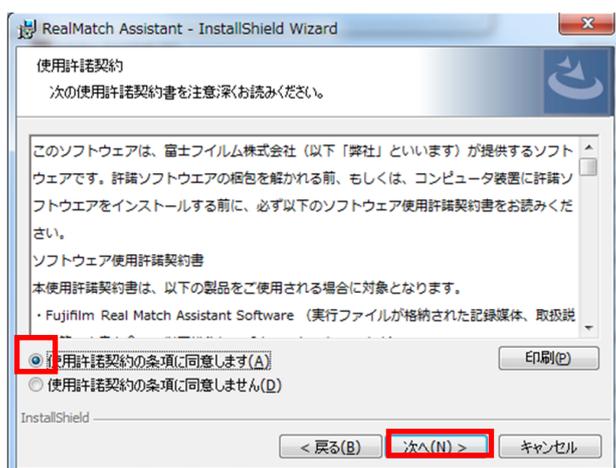
1. DVD 内にあるインストーラ「setup.exe」をダブルクリックしてください。「Microsoft .NET Framework Ver.4.5」がインストールされていないパソコンの場合（Windows7 の場合のみ）、以下のダイアログが立ち上がります。注意事項（P.6 参照）をお読みの上、「インストール」ボタンをクリックしてください。インストールが開始され、完了するまで待ってください。



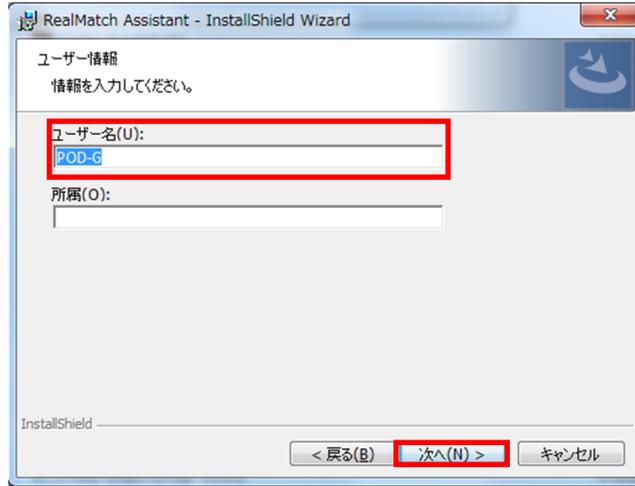
2. 「Microsoft .NET Framework Ver.4.5」のインストールが完了、あるいは「Microsoft .NET Framework Ver.4.5」がインストールされている場合は、以下のダイアログが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



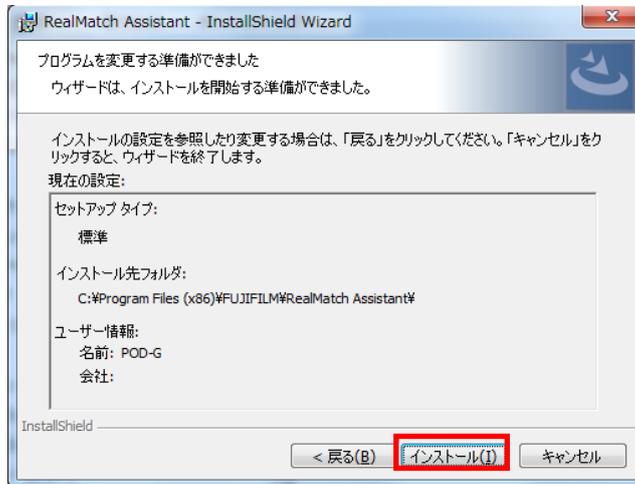
2. ソフトウェア使用許諾書をお読みの上、「使用許諾契約の条項に同意します」にチェックし、「次へ」ボタンをクリックしてください。



3. ユーザー名を入力し（入力済みの場合は不要）で、「次へ」ボタンをクリックしてください。

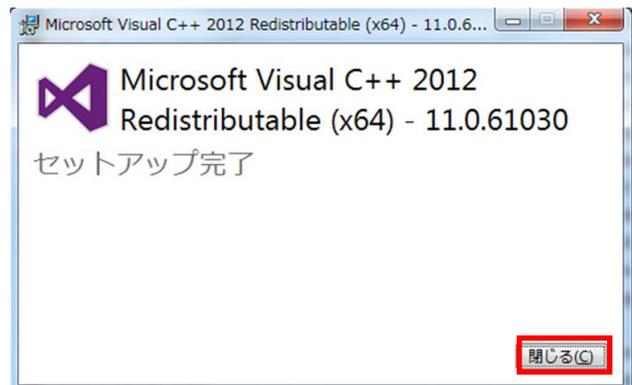


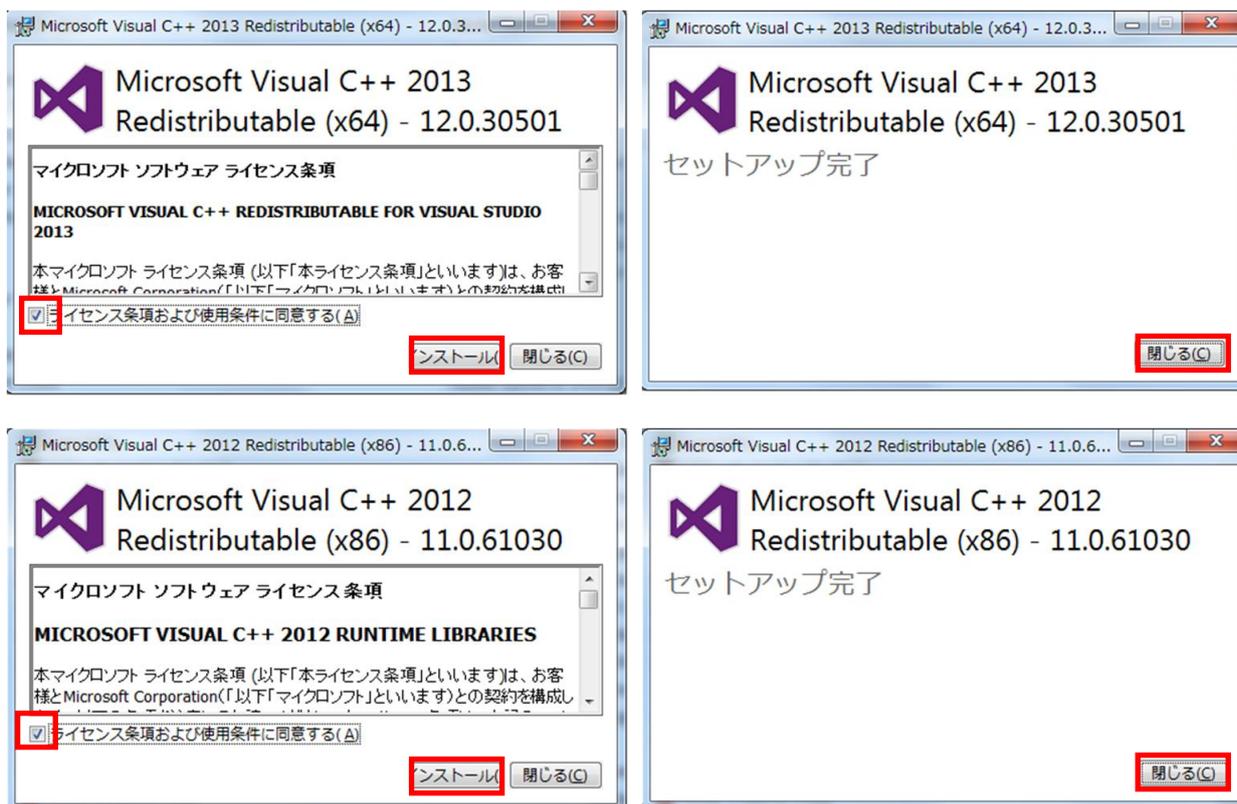
4. 「インストール」ボタンをクリックしてください。



5. 以下のダイアログが表示されると、「ライセンス条項および使用条件に同意する」にチェックを入れ、「インストール」ボタンをクリックしてください。インストールが完了しましたら、「閉じる」ボタンをクリックしてください。インストールされるプログラムは以下の3種ありますので、3回インストールを繰り返してください。

- Microsoft Visual C++ 2012 Redistributable(x64) -11.0.61030
- Microsoft Visual C++ 2012 Redistributable(x86) -11.0.61030
- Microsoft Visual C++ 2013 Redistributable(x64) -12.0.30501



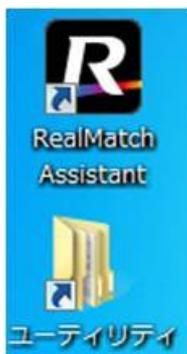


6. RMA ソフトウェアのインストールが開始されます。

7. 「完了」 ボタンをクリックしてください。



8. インストールが完了すると、デスクトップ上に、RMA ソフトウェアのアイコンおよびユーティリティフォルダが自動生成されます。また“C:\ユーザー名 (ユーザー名)”の下に RMA\_WORK フォルダが自動生成されます。ユーティリティフォルダの中には、色合わせ動作確認用チャート、プリンタープロファイル作成用チャート、マニュアル（事前準備編、操作編、動画マニュアル）が格納されています。なお、ソフトウェア使用許諾書が RMA ソフトウェアメイン画面のヘルプより参照できます。ご一読ください。



## 2) ライセンス認証

1. Windows 7 の場合は、左下にある「Windows メニュー」をクリックし、「すべてのプログラム」 / 「FUJIFILM」 / 「RealMatchAssistant」 / 「ライセンス認証マネージャ」をクリックしてください。Windows 10 の場合は、左下にある「Windows メニュー」をクリックし、表示されているアプリケーションから「ライセンス認証マネージャ」をクリックしてください。

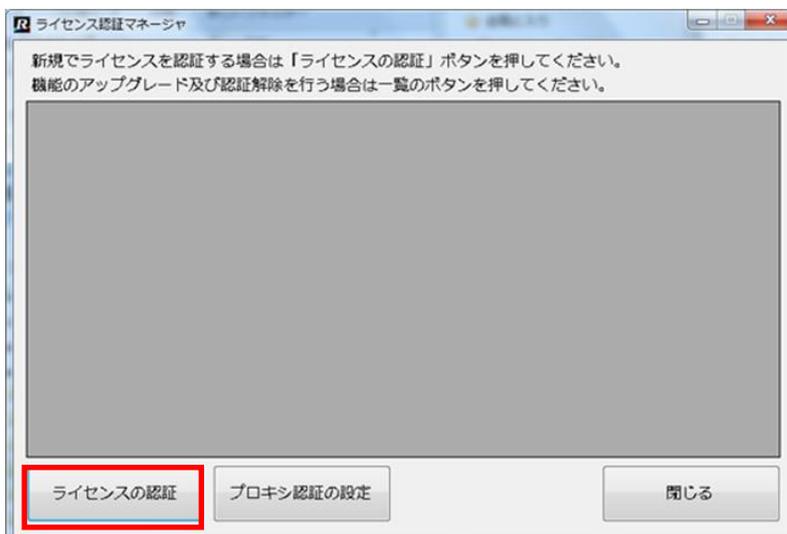


Windows7 の場合

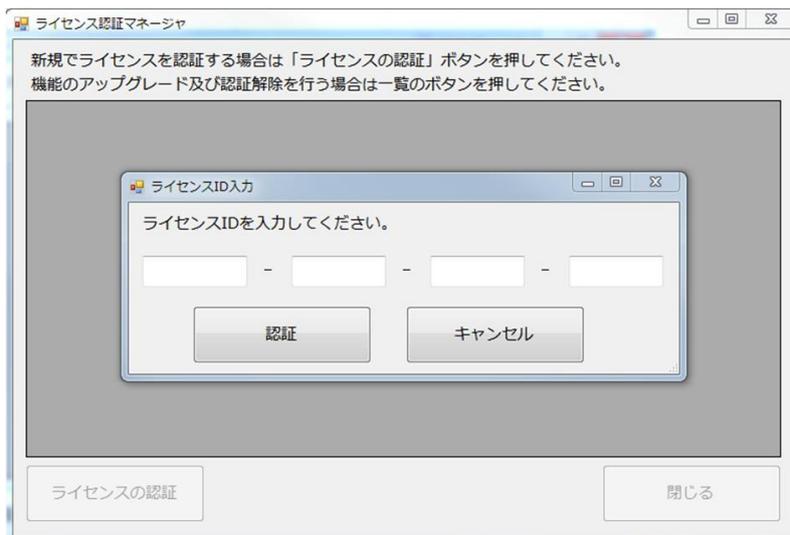


Windows10 の場合

2. 「ライセンスの認証」ボタンをクリックしてください。初回起動時は認証情報が存在しないため、一覧は空で表示されます。



3. 「ライセンスの認証」ボタンをクリック後、以下のようなライセンス ID 入力ダイアログが表示されます。



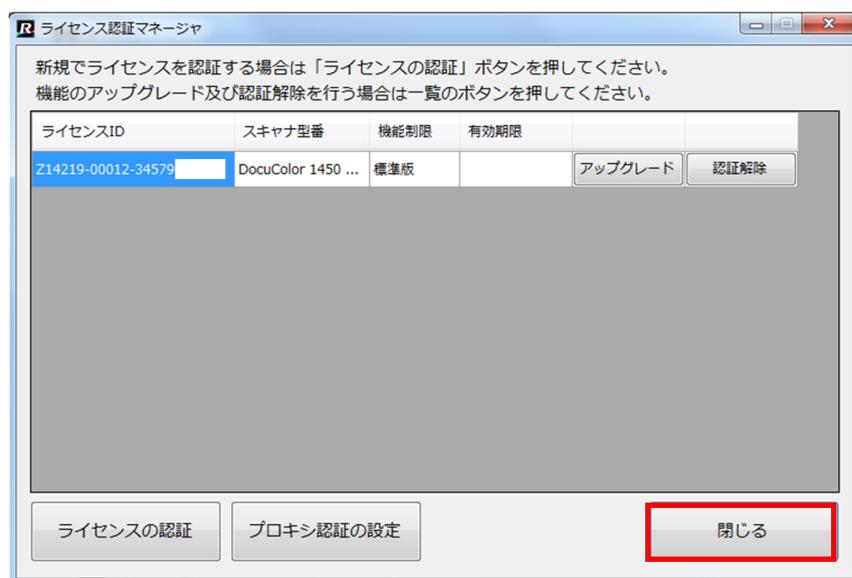
4. ライセンス ID を入力し、「認証」ボタンをクリックしてください。



5. 完了メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。



6. 一覧に認証されたライセンス情報が表示されます（下図は DocuColor 1450GA 取得時）。「閉じる」ボタンをクリックしてください。



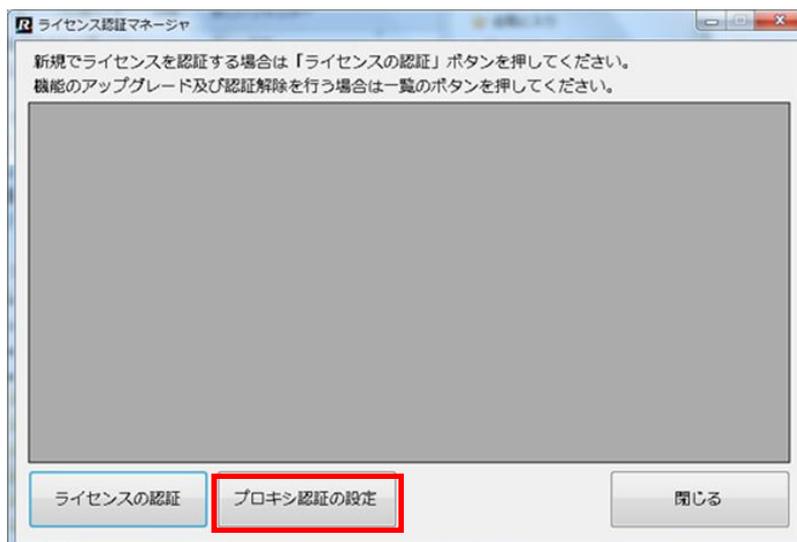
7. 2-2-1.の3) ユーザーアカウント機能および4) ウィルスチェックソフトウェアの設定 (P.7) を元に戻してください。

以上で、RMA ソフトウェアのインストールおよびライセンス認証が完了しました。インターネット接続を解除してもよいです。

※プロキシサーバーを経由している場合

プロキシ認証で使用するユーザーID 及びパスワードを設定する手順は以下の通りです。

1. 上記2) 2において、「プロキシ認証の設定」ボタンをクリックしてください。



2. 「プロキシ設定を使用する」をチェックし、プロキシ認証で使用する「ユーザーID」および「パスワード」を入力して、「続行」ボタンをクリックしてください。これでプロキシ認証の設定は完了です。



3. 2-2-1.の 3) ユーザーアカウント機能および 4) ウィルスチェックソフトウェアの設定 (P.7) を元に戻してください。

以上で、RMA ソフトウェアのインストールおよびライセンス認証が完了しました。インターネット接続を解除してもよいです。

## 2-3. 作業用フォルダの設定

### 1) 作業用フォルダの設定

自動生成されたRMA\_WORKの下には、以下に示す5つのフォルダがあります。“C:¥ユーザー¥(ユーザー名)”の下に生成されますが、ハードディスク容量に余裕のあるドライブへの移動をお勧めします。5つのフォルダは表5に示す用途でご使用ください。なお、操作編では下表の場所に各フォルダが構成されているものとして説明します。

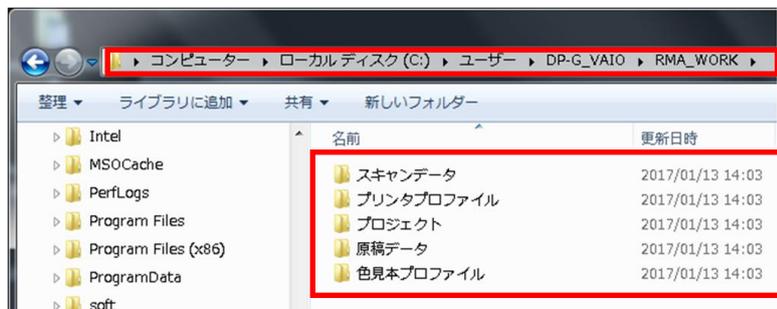


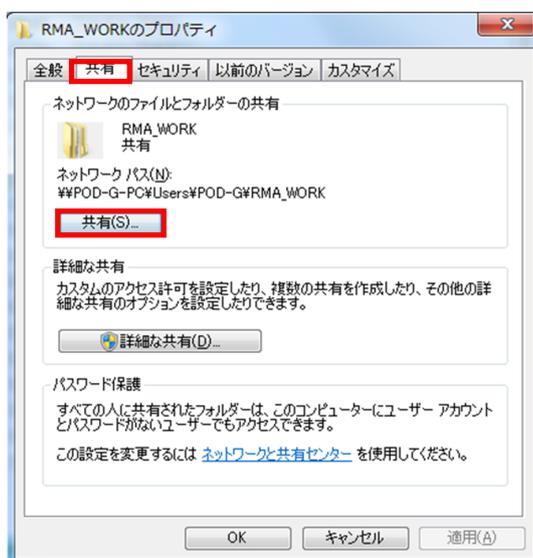
表5. 各作業用フォルダの用途

フォルダ名	フォルダの用途
スキャンデータ	SanUtilityでスキャンしたRGBデータの出力場所。
プリンタープロファイル	本ソフトウェアで更新したプリンタープロファイルの出力場所。
プロジェクト	各プロジェクトファイルの保存場所。
原稿データ	本ソフトウェアに入力する原稿データの格納場所。作業を開始する前に、本ソフトウェアで処理する原稿データを格納しておいてください。
色見本プロファイル	本ソフトウェアで生成した色見本プロファイルの出力場所。

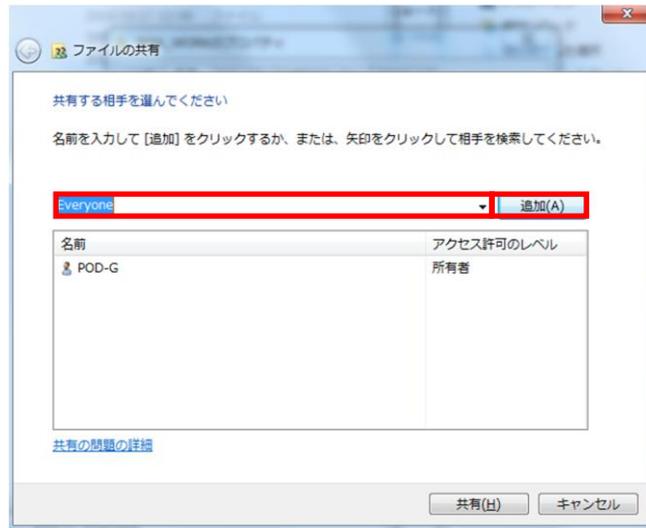
### 2) フォルダの共有化 (推奨)

原稿データ、色見本プロファイル、プリンタープロファイルの3つのフォルダは、RMAソフトウェアがインストールされているパソコンとPODプリンターPrint Serverの両方で参照するため、RMA\_WORKフォルダの共有化をお勧めします。共有化方法は以下の通りです。詳細はWindowsOSのマニュアルをご覧ください。フォルダ共有化しない場合は、USBメモリ等でファイルの移動を行ってください。

1. RMAがインストールされているパソコン上で、RMA\_WORKフォルダにマウスを合わせ、右クリックで「プロパティ」を選択してください。以下の画面が表示されますので、「共有」タブをクリック、「ネットワークのファイルとフォルダの共有」欄の「共有(S)...」をクリックしてください。



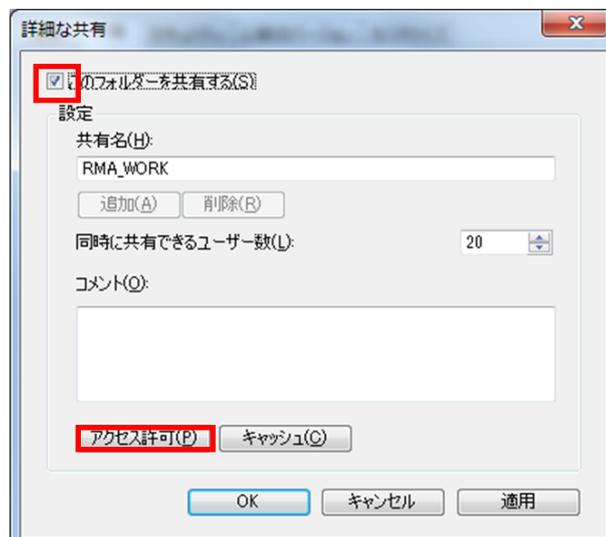
2. プルダウンメニューから、共有する相手として「Everyone」を選択し、「追加」ボタンをクリックする。



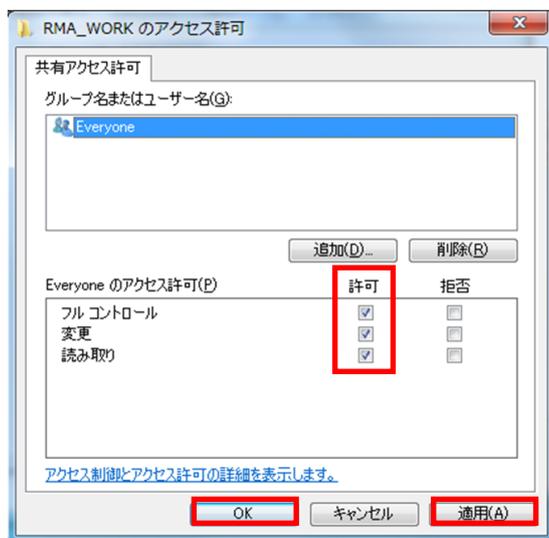
3. Everyone のアクセス許可のレベルを「読み取り／書き込み」とし、「共有」ボタンをクリックする。



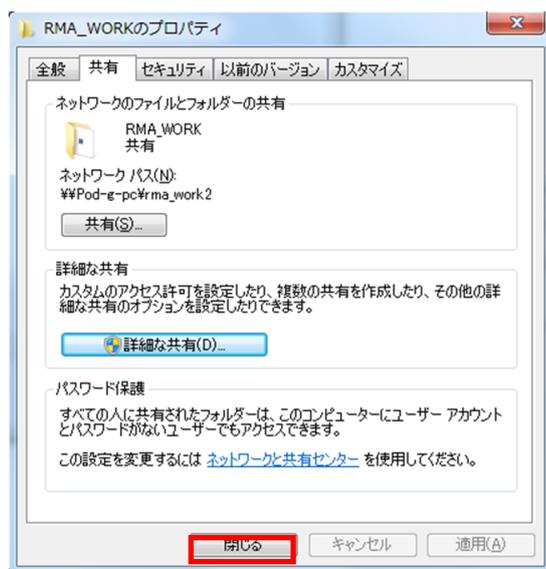
4. 上記 1 の画面に戻り「詳細な共有」をクリックすると、以下の画面が表示されますので、「このフォルダを共有する」にチェックを入れてください。



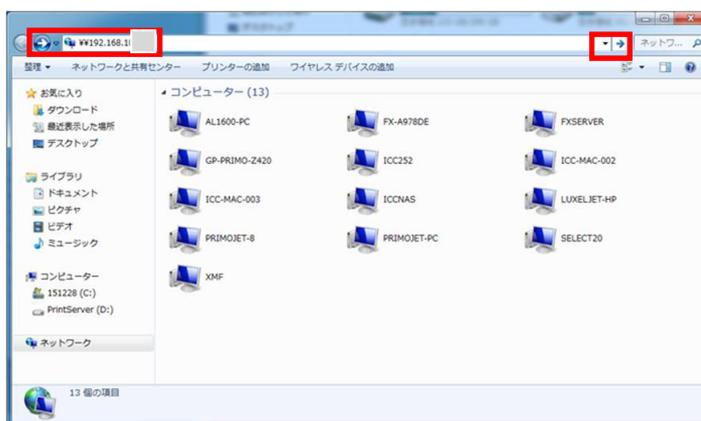
5. 「アクセス許可」をクリックすると、以下の画面が表示されますので、Everyoneのアクセス許可を以下のように全て「許可」にチェックし、「適用」ボタンをクリック、次に「OK」ボタンをクリックしてください。上記4の画面に戻り、「適用」ボタンをクリック、次に「OK」ボタンをクリックしてください。



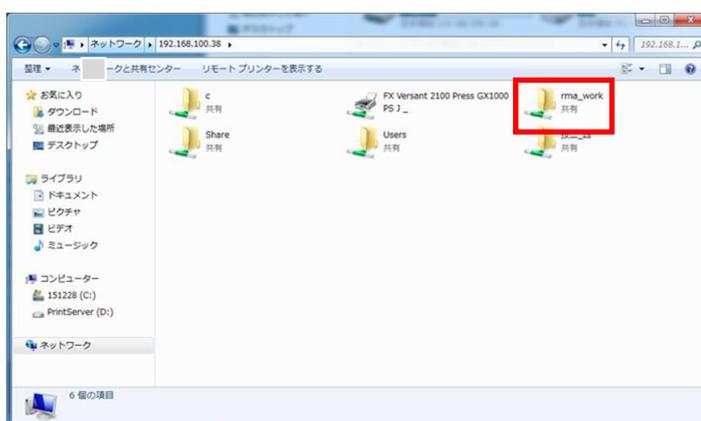
6. 上記1の画面に戻り、「閉じる」ボタンをクリックしてください。



7. PODプリンターPrint Server上で、「ネットワーク」フォルダを開き、RMAがインストールされているパソコンのIPアドレス（例：¥¥192.168.0.0）を入力してください。



8. 共有化されたRMA\_WORKフォルダが共有されていることを確認してください。

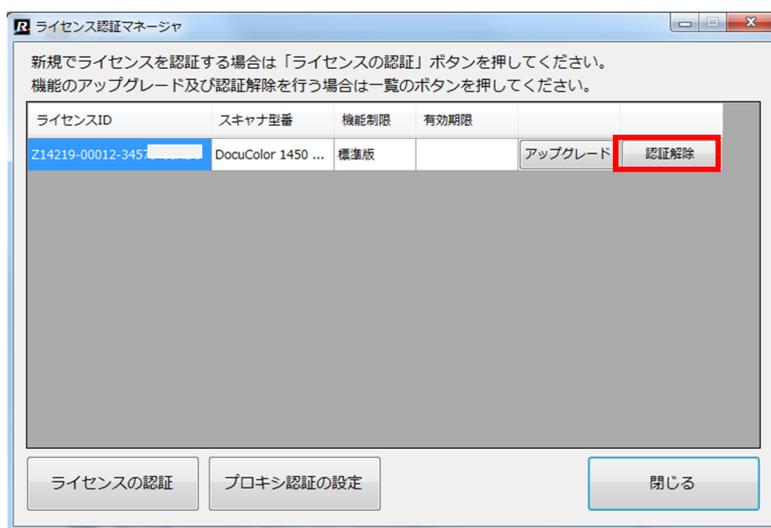


9. PODプリンターPrint Serverソフトウェアが直接ネットワーク経由のフォルダからデータ読み込みできないため、Print Serverデスクトップ上に、GX Serverの場合は共有化された“C:¥ユーザー¥（ユーザー名）¥RMA\_WORK”のコピー、PX serverの場合はショートカットを作成してください。

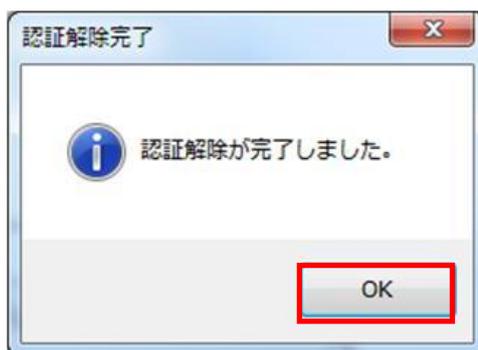
### 3. アンインストールする場合

RMA ソフトウェアを動作させるパソコンを変える場合、RMA ソフトウェアのバージョンアップ版をインストールする場合など、インストールされている RMA ソフトウェアをアンインストールしなければいけない場合があります。インターネット接続後、必ずライセンス認証を解除した後に、RMA ソフトウェアをアンインストールしてください。

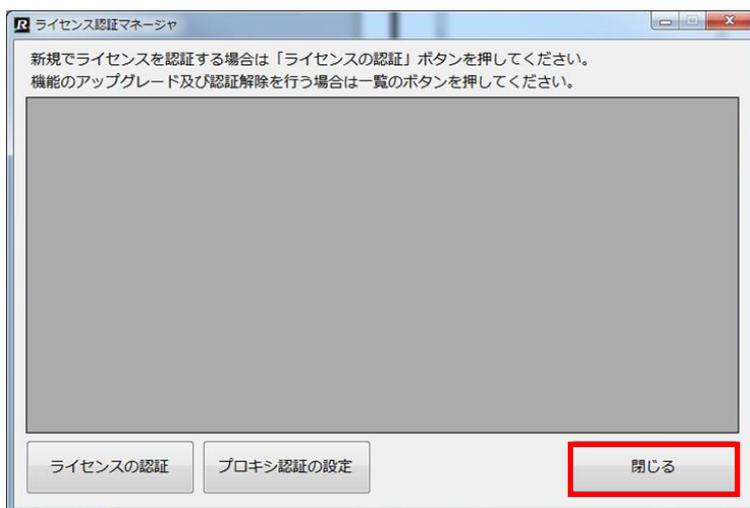
1. Windows7 の場合は、左下にある「Windows メニュー」をクリックし、「すべてのプログラム」 / 「FUJIFILM」 / 「RealMatchAssistant」 / 「ライセンス認証マネージャ」をクリックしてください。Windows10 の場合は、左下にある「Windows メニュー」をクリックし、表示されているアプリケーションから「ライセンス認証マネージャ」をクリックしてください。P.19 参照。
2. 一覧に表示されたライセンス情報の「認証解除」ボタンをクリックしてください (Versant 80 Press 解除時)。



3. 認証解除完了メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。



4. 認証解除されたライセンス情報が一覧から削除されます。これで認証解除は完了です。「閉じる」ボタンをクリックしてください。



5. Windows7 の場合は、左下にある「Windows メニュー」をクリックし、「すべてのプログラム」 / 「FUJIFILM」 / 「RealMatchAssistant」 / 「RealMatchAssistant のアンインストール」をクリックしてください。

Windows10 の場合は、左下にある「Windows メニュー」をクリックし、表示されているアプリケーションから「RealMatchAssistant のアンインストール」をクリックしてください。

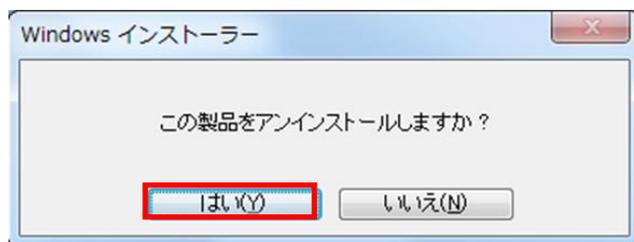


Windows7 の場合

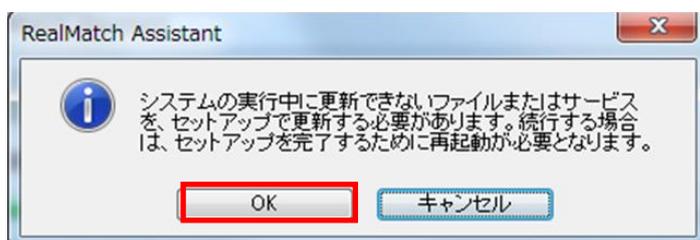


Windows10 の場合

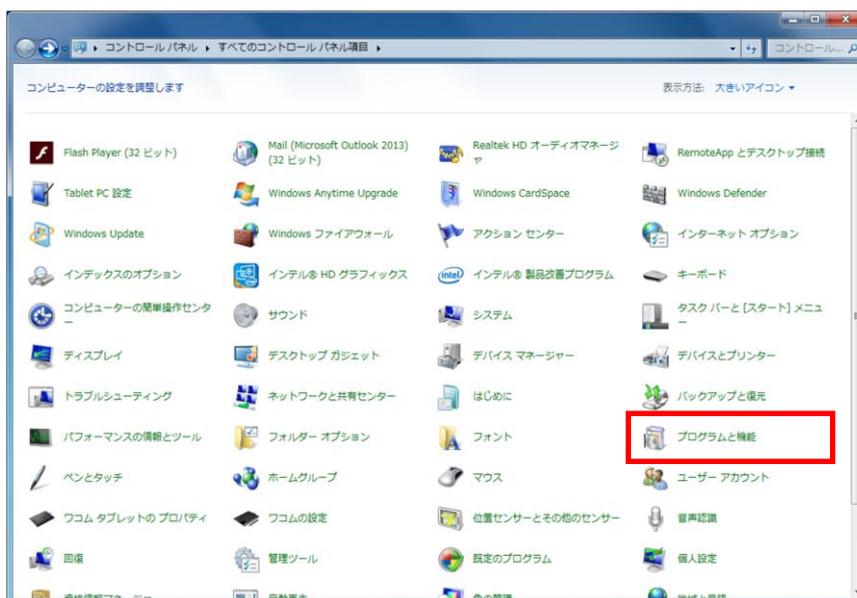
6. 「はい」ボタンをクリックしてください。



7. 「OK」ボタンをクリックしてください。

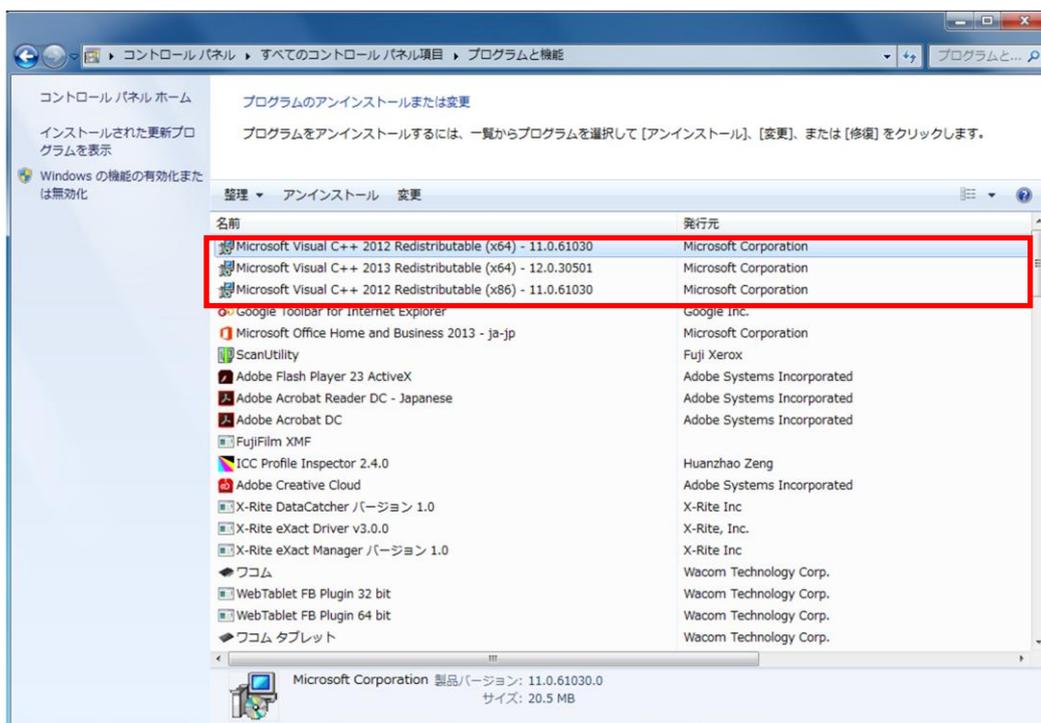


8. アンインストール完了後、「コントロールパネル」を開き、右上にある表示方法プルダウンメニューで「大きいアイコン」を選択。「プログラムと機能」をクリックしてください。

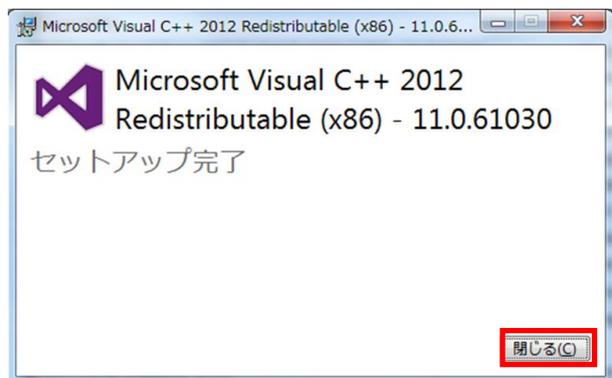
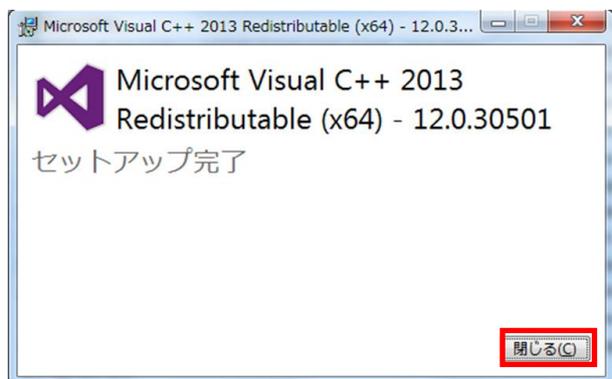


9. 以下の3つのプログラムをアンインストールしてください。

- Microsoft Visual C++ 2012 Redistributable(x64) -11.0.61030
- Microsoft Visual C++ 2012 Redistributable(x86) -11.0.61030
- Microsoft Visual C++ 2013 Redistributable(x64) -12.0.30501



10. それぞれのプログラムをダブルクリックすると、以下のダイアログが表示されます。「アンインストール」ボタン（インストールと記載されていますが、“アン”が隠れています）をクリックしてください。アンインストールが完了しましたら、「閉じる」ボタンをクリックしてください。3回アンインストールを繰り返してください。



## 4. 付録

### 4-1. 設置手順

本節は、富士ゼロックス（株）カスタマエンジニアが使用します。

#### ◆設置時控表

表 6. 設置時控表

項目	設定内容	備考
1)事前準備		
ユーザーアカウント制御設定値		お客様に、インストール時のみ、設定を“通知しない”に変更する許可を頂く。
ウイルスチェックソフト		お客様に、インストール時のみ、設定をオフにする許可を頂く。
Real Match Assistant 用 PC 台数		お客様に確認
Real Match Assistant 用 PC 複数台時 コンピュータ名：接続プリンター		お客様に確認
2)ScanUtility ソフトウェアインストール時		
接続プリンター：GX/PX サーバーIP アドレス		接続プリンターはライセンス ID シート（DVD パッケージ同梱）に記載。
3)Real Match Assistant ソフトウェア ライセンス認証時		
接続プリンター：ライセンス ID		ライセンス ID シートに記載。POD プリンター1台毎に必要。
4)環境設定時		
“C:¥ユーザー¥（ユーザー名）”の下に 生成される作業用フォルダ RMA_WORK を移動する場合、 （コンピュータ名：）移動先		お客様に確認
（コンピュータ名：）Real Match Assistant 用 PC ユーザー名/パスワード		お客様に確認
（コンピュータ名：）Real Match Assistant 用 PC IP アドレス		
作業日		
記入者		

◆インストールおよび基本的な動作確認方法

1. インストールの前提条件

- ① 対象 POD プリンター：正常に機能していること。
- ② Real Match Assistant をインストールするパソコン：所定の仕様（マニュアル事前準備編記載）をクリアし、セットアップ済みであること。インターネット接続可能なこと。
- ③ 対象 POD PrintServer と Real Match Assistant がインストールされているパソコンがネットワーク接続されていること。

2. インストール方法（詳細はマニュアル事前準備編参照）

以下の順序でソフトウェアのインストールおよびライセンス認証を行ってください。

- ① ユーザーアカウント機能およびウイルスチェックをオフ
- ② ScanUtility インストール
- ③ Real Match Assistant インストール
- ④ ライセンス認証（インターネット要接続）
- ⑤ ユーザーアカウント機能およびウイルスチェックの設定を元に戻す

3. 動作確認方法

表 7. 動作確認方法

確認項目	動作確認方法
1) ScanUtility ソフトウェア	<ol style="list-style-type: none"> <li>①対象 POD プリンターの ScanUtility アイコンがデスクトップ上に表示されている。</li> <li>②アイコンをダブルクリックすることで、ScanUtility 及びスキャンの 2 画面が立ち上がる。</li> <li>③ScanUtility 環境設定タブの中に、対象 POD の製品名が表示される。</li> <li>④スキャン画面にて、対象 POD プリンターサーバーの IP アドレスを設定後、プレスキャンボタンをクリックすると、POD プリンターのスキャンが開始される。</li> </ol>
2) Real Match Assistant ソフトウェア	<ol style="list-style-type: none"> <li>①Real Match Assistant アイコン及びユーティリティフォルダがデスクトップ上に表示されている。</li> <li>②"C:\ユーザー\ユーザー名"の下に"RMA_WORK"フォルダが自動生成される。</li> <li>③アイコンをダブルクリックすることで、メイン画面が立ち上がる。</li> </ol>
3) ライセンス認証	<ol style="list-style-type: none"> <li>①ライセンス認証マネージャを立ち上げ、取得したライセンスが表示される。</li> </ol>
4) 作業環境	<ol style="list-style-type: none"> <li>①Print Server から Real Match Assistant がインストールされているパソコン内の"RMA_WORK"フォルダが見えること。</li> </ol>

## 4-2. Open-Source Software ライセンス情報

本ソフトウェアでは、以下の Open-Source Software (OSS) を使用しています。各 OSS のライセンス情報を開示します。

表 8. 各 OSS の情報

OSS	ライセンス名	著作権、無保証、ライセンス等外部リンク先/ソースコードリンク先
OpenCV	BSD	<a href="http://opencv.org/license.html">http://opencv.org/license.html</a>
LibTiff	libtiff	<a href="http://www.libtiff.org/misc.html">http://www.libtiff.org/misc.html</a>
log4net	Apache v2.0	<a href="http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0">http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0</a>
Postgresql	BSD	<a href="https://www.postgresql.org/about/licence/">https://www.postgresql.org/about/licence/</a>
Smarty	LGPL v3	<a href="http://www.gnu.org/licenses/lgpl-3.0.html">http://www.gnu.org/licenses/lgpl-3.0.html</a> Smarty 3.1.28 source code: <a href="http://www.smarty.net/">http://www.smarty.net/</a>
Jquery	MIT	<a href="http://opensource.org/licenses/mit-license.php?">http://opensource.org/licenses/mit-license.php?</a>
jqgrid	GPL v2	<a href="https://www.gnu.org/licenses/gpl-2.0.html">https://www.gnu.org/licenses/gpl-2.0.html</a> jqgrid 5.1.1 source code: <a href="http://www.trirand.com/blog/?page_id=6">http://www.trirand.com/blog/?page_id=6</a>

以下、著作権・無保証表示、ライセンス本文等を記載します。

### 1) OpenCV

IMPORTANT: READ BEFORE DOWNLOADING, COPYING, INSTALLING OR USING

By downloading, copying, installing or using the software you agree to this license.  
If you do not agree to this license, do not download, install,  
copy or use the software.

#### License Agreement

For Open Source Computer Vision Library

Copyright (C) 2000-2008, Intel Corporation, all rights reserved.  
Copyright (C) 2008-2011, Willow Garage Inc., all rights reserved.  
Third party copyrights are property of their respective owners.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification,  
are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice,  
this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice,  
this list of conditions and the following disclaimer in the documentation  
and/or other materials provided with the distribution.
- \* The name of the copyright holders may not be used to endorse or promote products  
derived from this software without specific prior written permission.

This software is provided by the copyright holders and contributors "as is" and  
any express or implied warranties, including, but not limited to, the implied

warranties of merchantability and fitness for a particular purpose are disclaimed. In no event shall the Intel Corporation or contributors be liable for any direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages (including, but not limited to, procurement of substitute goods or services; loss of use, data, or profits; or business interruption) however caused and on any theory of liability, whether in contract, strict liability, or tort (including negligence or otherwise) arising in any way out of the use of this software, even if advised of the possibility of such damage.

## **2) LibTiff**

Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler

Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

## **3) log4net**

Apache License Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

### **1. Definitions.**

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

**2. Grant of Copyright License.** Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

**3. Grant of Patent License.** Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by

their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

**4. Redistribution.** You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
4. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

**5. Submission of Contributions.** Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

**6. Trademarks.** This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

**7. Disclaimer of Warranty.** Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS"

BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

**8. Limitation of Liability.** In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

**9. Accepting Warranty or Additional Liability.** While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

#### 4) Postgresql

PostgreSQL is released under the [PostgreSQL License](#), a liberal Open Source license, similar to the BSD or MIT licenses.

PostgreSQL Database Management System  
(formerly known as Postgres, then as Postgres95)

Portions Copyright (c) 1996-2016, The PostgreSQL Global Development Group

Portions Copyright (c) 1994, The Regents of the University of California

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose, without fee, and without a written agreement is hereby granted, provided that the above copyright notice and this paragraph and the following two paragraphs appear in all copies.

IN NO EVENT SHALL THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA BE LIABLE TO ANY PARTY FOR DIRECT, INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, INCLUDING LOST PROFITS, ARISING OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE AND ITS DOCUMENTATION, EVEN IF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA SPECIFICALLY DISCLAIMS ANY WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE SOFTWARE PROVIDED HEREUNDER IS ON AN "AS IS" BASIS, AND THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA HAS NO OBLIGATIONS TO PROVIDE MAINTENANCE, SUPPORT, UPDATES, ENHANCEMENTS, OR MODIFICATIONS.

## 5) Smarty

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 3, 29 June 2007

Copyright © 2007 Free Software Foundation, Inc. < <http://fsf.org/>>

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

This version of the GNU Lesser General Public License incorporates the terms and conditions of version 3 of the GNU General Public License, supplemented by the additional permissions listed below.

## 6) JQuery

### The MIT License (MIT)

Copyright jQuery Foundation and other contributors, <https://jquery.org/>

This software consists of voluntary contributions made by many individuals. For exact contribution history, see the revision history available at <https://github.com/jquery/jquery>

The following license applies to all parts of this software except as documented below:

====

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND,

EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

====

All files located in the node\_modules and external directories are externally maintained libraries used by this software which have their own licenses; we recommend you read them, as their terms may differ from the terms above.

## **7) jqgrid**

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE    Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.  
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301, USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.